



# 勝利和解から 新たな闘い!



全国金属機械労働組合 港合同  
 大阪市港区南市岡3・6・26  
 TEL 06・6583・4858  
 FAX 06・6583・4600

三月十一日大阪地裁での和解成立により南労会闘争は解決に至りました。二十二年もの間、物心両面で支えて頂いてきた多くの仲間の皆さん、暖かいご指導に力を注いで下さった諸先輩方、ご協力頂いた専門家の方々、本当にありがとうございます。

これからの課題は多々ありますが、故大和田幸治委員長（港合同事務局長）の一周忌を直前にして大きな節目を迎えるこ

とができました事はひとえに多大なご支援・連帯の賜物です。

深く感謝し、心から御礼を申し上げます。

七月十三日には港区民センターにおいて『南労会闘争勝利解決報告集会』（仮称）を予定しております。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

## 和解交渉をふり返る

和解交渉は昨年九月の証人尋問の後始まりまし

た。半年近い交渉の過程は形をかえた闘いの継続であり、息の抜けない緊張した攻防の過程でした。簡単に経過報告します。

## ◇裁判官が踏み込んだ和解案を提示

和解交渉の前提は「訴訟物に限る」という枠組みでした。第一回目（十月冒頭）裁判官は一年前よりかなり踏み込んだ和解案を提示しました。敗北的和解の道を拒否し、年初より勝利判決をもぎ取り取る決意で闘いぬいてきた成果でした。

「裁判で裁かれるべきは南労会による団結権・生存権の侵害―労働犯罪

組織を強化拡大し、階級的労働運動の発展をめざそう！